## ○第3号議案 令和3年度石巻地方広域水道企業団補正予算(第2号)

今回の補正の主な理由は、①人事院が民間の支給割合との均衡を図るため、ボーナスを年間支給月で0.15月分引下げ、期末手当の支給月数に反映することを主な内容として勧告したことに基づく制度改正と人事異動等に伴う給与関係費に不用額が生じたこと。②改良事業において、関係機関との各工事工程の調整等に伴い、本年度事業費及びその財源額に変更が生じたこと。③東日本大震災に伴う災害復旧事業及び一般改良事業において発生した廃止管の除却に伴い、資産減耗費及び長期前受金戻入額に所要額が生じ、減価償却費に不用額が生じたこと。④湊字大門崎地内で発生した道路漏水に伴う損害賠償金として、所要額が生じたこと。⑤今回の補正に伴い、消費税再計算の結果、消費税関連費用に所要額が生じたことなどについて補正しようとするものである。

第2条は、予算第2条で定めた業務の予定量中、(4)主要な建設改良事業のうち、前述 した理由により、改良事業で338,420千円を減額補正し、その予定額を1,973,271千円に しようとするものである。

第3条は、予算第3条で定めた収益的収入及び支出の予定額を補正しようとするものである。収益的収入においては、前述した理由により、第1款事業収益の第1項営業収益で、県・市等移設工事負担金の不用額49,817千円を減額補正し、その予定額を4,951,669千円に、第2項営業外収益で、廃止管の除却に伴う長期前受金戻入等の所要額160,954千円を増額補正し、その予定額を1,621,322千円に、第3項特別利益で、災害復旧工事に係る工事負担金の不用額と人事院勧告に基づく制度改正等に伴う退職給付引当金戻入益等の不用額、89,021千円を合わせて減額補正し、その予定額を70,806千円にし、事業収益の予定額を6,643,797千円にしようとするものである。

次に、収益的支出においては、前述した理由により、第1款事業費用の第1項営業費用で、損益勘定支弁職員 117 名に係る制度改正と人事異動等に伴う給与関係費の不用額、廃止管除却に伴う固定資産除却費の所要額及び減価償却費等の不用額を合わせ71,775 千円を増額補正し、その予定額を5,646,833 千円に、第2項営業外費用で、消費税関連費用の所要額102,000 千円を増額補正し、その予定額を502,035 千円に、第3項特別損失で、災害による損失の修繕費の不用額と人的支援職員に係る経費の不用額を合わせ96,282 千円を減額補正し、その予定額を66,767 千円にし、事業費用の予定額を6,235,635 千円にしようとするものである。

第4条第1項は、同条第2項での補正に伴い、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,864,670千円については、過年度分損益勘定留保資金999,883千円、当年度分損益勘定留保資金1,105,980千円及び当年度分消費税資本的収支調整額758,807千円で、その全額を補てんする旨、予算第4条本文括弧書を改めようとするものである。

第4条第2項は、予算第4条で定めた資本的収入及び支出の予定額を補正しようとする

ものである。資本的収入においては、前述した理由により、第1款資本的収入の第3項工事負担金で、改良事業の変更に伴う不用額106,000千円を減額補正し、その予定額を245,020千円に、第4項関係市負担金で、基礎年金拠出金に関連する所要額及び改良事業の変更に伴う不用額を合わせ5,130千円を減額補正し、その予定額を466,125千円にし、資本的収入の予定額を2,135,829千円にしようとするものである。

次に、資本的支出においては、前述した理由により、第1款資本的支出の第1項建設改良費で、改良事業の変更に伴う不用額338,420千円を減額補正し、その予定額を4,283,390千円に、第2項企業債償還金で、企業債借入に係る元金償還金の所要額149千円を増額補正し、その予定額を697,107千円にし、資本的支出の予定額を5,000,499千円にしようとするものである。

第5条は、予算第8条で定めた、議会の議決を経なければ流用することができない経費のうち、職員給与費で、今回の制度改正と人事異動等に伴う給与関係費の不用額39,124千円を減額補正し、その予定額を930,126千円にしようとするものである。

以下、補正予算(第2号)の実施計画等についての説明は省略する。